

代表者

北川

陳情報告書

令和8年1月30日

会派代表者様

呉市議会議員

北川一清

次のとおり陳情活動をしたので報告します。

1. 視察・陳情期日
令和8年1月20日(火)～22日(木)
2. 調査項目
内閣総理大臣官邸
参与への要望活動
3. 参加議員
北川 一清
(陳情②: 岩原 昇, 井手畑 隆政, 沖田 範彦)
4. 随行者
なし

特別交付税陳情①

■令和8年度特別交付税について

・要望先

国会議員

寺田 稔	衆議院議員
斉藤 鉄夫	衆議院議員
空本 誠喜	衆議院議員
新谷 正義	衆議院議員
石橋 林太郎	衆議院議員
東 克哉	衆議院議員
平林 晃	衆議院議員
福田 玄	衆議院議員
越智 俊之	参議院議員
三上 えり	参議院議員
西田 英範	参議院議員
宮沢 洋一	参議院議員
森本 真治	参議院議員

総務省

原 邦彰	総務事務次官
出口 和宏	自治財政局長
橋本 憲次郎	大臣官房審議官（財政制度・財務担当）
神門 純一	自治財政局 財政課長

財務省

吉沢 浩二郎	主計局次長（地方財政係）
--------	--------------

・陳情日

令和7年1月21日（水）10時00分～15時00分

・陳情目的

特別交付税の所定金額（27億円以上）確保を要望するため

・陳情内容

令和7年度は、全国トップレベルのかき生産地である呉市において、過去に経験がない規模でのかき大量へい死が発生し、本市の水産業の中核を担うかき養殖業者の経営に深刻な打撃を与えているため、緊急的な対策を実施していることに加え、昨年度に引き続き日本製鉄株式会社瀬戸内製鉄所呉地区の全設備休止に伴う地域経済への影響を最小限にとどめるため、国、広島県及び呉市が一体となった産業・雇用対策に全力で取り組んでいるところである。

また、こども医療費助成制度について、所得制限を撤廃し、対象を高校生まで拡充することで、子育てしやすい環境づくりにも取り組んでいる。

さらに、次世代型総合交通拠点の実現に向けた、交通ターミナルや複合施設の整備など、呉駅周辺地域総合開発も実施している。

このような本市の特殊事情や取組をご理解いただき、特別交付税の27億円以上の確保をご配慮いただく要望をした。

陳情②

■参与への要望活動

別紙報告書記載のとおり（他の参加議員とともに記載）